

サツマイモ基腐病対策のポイント①

<植付から初期防除>

農産園芸課サツマイモ基腐病対策班



【ほ場】 排水対策を行い、ほ場が湛水しないような環境を作りましょう！

基腐病菌は水を介して移動するため、水が溜まりやすいほ場で感染株が増加します。感染してからでは被害を抑えることが難しくなるため、以下の3つの作業を行い、ほ場に水が溜まらないようにしましょう。



① 額縁明きよの施工



② 明きよと排水路の接続



③ 枕畝を設置しない

**油断禁物！
丁寧な対策を！**

【育苗】 植付前には、必ず苗全体を薬液に浸けて消毒しましょう！

採苗

苗消毒

苗の取置き



当日



- 採苗は**地際から5cm以上**高い位置で行いましょう。
- 採苗で使用する**ハサミはこまめに消毒**しましょう。
- **苗全体**が薬液に浸かるようにしましょう。
- 薬液は**使用日ごとに毎回調製**しましょう。

※ 苗全体を薬液に30分漬ける

農薬の名称	対象病虫害	希釈倍率	使用時期
ベンレート水和剤	基腐病, つる割病, 黒斑病	500~1000倍	植付前
ベンレートT水和剤20	基腐病, つる割病, 黒斑病	200倍	植付前

【ほ場】 発病株の早期発見・抜き取り・定期的な予防散布を徹底しましょう！

- 定期的にはほ場を巡回し、葉の変色やしおれ症状等の異常株を早期に発見し、速やかにほ場外に持ち出しましょう。
- 異常株を持ち出すときは、株や周辺の土がほ場内に落ちないように注意し、異常株を除去した後は補植しないようにしましょう。
- 下記の散布例を参考に、予防散布をしましょう。



基部の黒変

区分	植付前		植付後		
	畝立て前	苗消毒	1回目	2回目	3回目
1例	フリントフロアブル25 (全面散布土壌混和)	ベンレート水和剤 (30分間苗浸漬)	植付から21日後 フロンサイドSC (300L/10a)	1回目から14日後 フロンサイドSC (300L/10a)	2回目から30日後 トリフミン水和剤 (300L/10a)
2例	フロンサイドSC (全面散布土壌混和)	ベンレート水和剤 (30分間苗浸漬)	植付から21日後 フロンサイドSC (300L/10a)	1回目から14日後 フロンサイドSC (300L/10a)	2回目から30日後 アミスター20フロアブル (300L/10a)
3例	—	ベンレート水和剤 (30分間苗浸漬)	植付から35日後 アミスター20フロアブル (100L/10a)	1回目から14日後 銅剤 (200L/10a)	2回目から14日後 アミスター20フロアブル (300L/10a)



葉が変色し生育不良の株
(定植後40日頃)

ご不明な点がございましたら、お近くのサツマイモ基腐病対策プロジェクトチーム（事務局：地域振興局・支庁農政普及課）にご連絡ください。
※本資料は生研支援センター「イノベーション創出強化研究進事業」(01020C)、「戦略的スマート農業技術等の開発・改良」(SA2-102N)の成果を活用しました。